

2007年7月28日

エビデンスベーストアプローチによる図書館情報学研究
第5回ワークショップ

図書館史研究にとってエビデンスとは何か？
日本図書館研究会オーラルヒストリー研究グループの活動について

小黒 浩司（作新学院大学）

1. 研究グループ発足の経緯

(1) その発端

1991.12 川崎良孝氏（当時椋山女学園大学短期大学部）の呼びかけ

図書館史の重要事項について諸先輩の生の声を聞き、それを残しておくことは、図書館史研究のみならず、図書館員にとっても重要なことである。この関心は特に若い図書館史研究者にとって、強くその必要が感じられている。このグループは、そうした関心をもつ人々が集まり、一つのグループとして活動していこうとするものである。と同時に、単にいわゆる図書館史だけにとどまらず、先駆的なサービスに尽力した人々を広く探し出し、そうした人の記録を残すことも意図している。

1992.2 メンバー初会合

1992.6 日本図書館研究会理事会で正式承認

(2) その目的

- 文字として残された記録（史料）の調査・分析
- インタビューを通じて、関係文献には現れていない事実を発掘し、それを記録化（史料化）する

(3) その方法

- 関係資料類の収集・分析
- 質問項目の選定
- インタビューの実施
- インタビューの記録化

2. 渡邊ハナ子氏聴き取り調査（1992-1996）

(1) 目的

初期文部省図書館講習所の図書館学教育の実態と、1920年代大橋図書館の活動を、渡邊ハナ子氏への聴き取りから解明した

(2) インタビュー

渡邊ハナ子氏（講習所5期生、卒業後大橋図書館勤務）インタビュー 1993.1、1993.3、1993.8

(3) 研究成果

小黒浩司「渡邊ハナ子氏インタビュー記録」『土浦短期大学紀要』第24輯, 1996.6, p.82-97.

3. 『中小レポート』の成立過程に関する研究（1992-1998）

(1) 目的

『中小都市における公共図書館の運営』（『「中小レポート」』 日本図書館協会 1963）の成立過程を、同書を作成した中小図書館運営基準委員会委員への聴き取り調査から明らかにし、1950～60年代の公立図書館の理論と運動の動態を解明した

(2) インタビュー

前川恒雄氏インタビュー 1993.11

石井 敦氏インタビュー 1993.11

清水正三氏インタビュー 1993.12

黒田一之氏インタビュー 1994.2

鈴木四郎氏インタビュー 1994.8

森崎震二氏インタビュー 1994.9

(3) 研究成果

石井敦「『中小都市における公共図書館の運営』（中小レポート）の成立とその思想：石井敦氏インタビュー記録」『図書館史研究』11, 1994.8, p.44-79.

「第41回日本図書館学会研究大会シンポジュームの記録：戦後公共図書館と『中小レポート』」『図書館学会年報』40(3), 1994.9, p.118-130.

前川恒雄、山口源治郎「現代公立図書館の課題と中小レポートの思想：前川恒雄さんに聞く」『図書館界』46(5), 1995.1, p.190-211.

山口源治郎「1950～1960年代中小レポートの今日的意義」『図書館雑誌』89(8), 1995.8, p.587-589.

『「中小都市における公立図書館の運営」の成立とその時代』日本図書館協会, 1998.3, 386p.

4. 下伊那郡下青年会による図書館づくりに関する研究（1998-2004）

(1) 目的

戦後から1960年代前半における、地域文化活動、読書運動を、下伊那郡内青年会図書館活動の調査から明らかにする

(2) インタビュー

安田達雄氏（1945年上郷青年会副会長）インタビュー 2001.9

吉川昭文氏（1949年上郷青年会図書部長、50年同会長・図書館長）インタビュー 2001.9

木下睦美氏（1947年上郷青年会会長）インタビュー 2001.11

(3) 研究成果

小川徹「飯田における調査の中間報告」『図書館界』51(3), 1999.9, p.162-167.

奥泉和久「図書館運動の系譜：長野県下伊那郡青年会の図書館運動をめぐって」『図書館文化史研究』18, 2001.9, p.79-105.

奥泉和久、小黒浩司「戦後復興期における上郷図書館の民主化運動をめぐって」『図書館界』55(3), 2003.9, p.158-167.

小黒浩司「「優良図書館」の誕生：長野県下伊那郡千代村立千代図書館の歴史」『図書館界』55(5), 2004.1, p.234-245.

5. 長野県上田における図書館運動の検討（2004- ）

(1) 目的

上田市立図書館などによる、上小地域における読書運動・図書館活動を調査し、1950年代以降の地域公立図書館づくりを検証する

(2) インタビュー

平野勝重氏インタビュー 2005.5、2005.12、2006.7

中沢渥志氏インタビュー 2006.8

山寄庸子氏インタビュー 2006.8、2007.1

(3) 研究成果

篠原由美子「上田市立図書館における PTA 母親文庫創作グループ」『図書館界』59(2), 2007.7. p.146-153.

6. オーラルヒストリーの限界

(1) 資料等の不足

○ アーカイブの未整備（日本の場合）

(2) 中心的人物の不在

○ 誰がキーパーソンか？

○ 高齢化の壁

(3) 「記憶の上書き」

○ あいまいな記憶

○ 「語れない事実」

○ 資料等による裏づけ

○ 後の資料類の事実化

(4) 課題設定の困難性

○ インタビューから何を引き出せるか？

○ インタビューで何を引き出すのか？